



# 株式会社薩摩川内鰻 SDGs宣言

当社は、「食の力で、家庭に幸せと感動をお届けする」という  
経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、  
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年6月8日  
株式会社薩摩川内鰻  
代表取締役 佐藤 光信

## 重点項目(ターゲット2030)

### 最高級「うなぎ」の提供

国産活鰻100%のこだわり抜いた食材と最新鋭の技術で、いつでも出来立と変わらない美味しさを食卓へお届けいたします。品質・安全衛生管理を徹底し、安心安全な食材をお客さまへ提供してまいります。

#### 【主な取り組み】

(一社)日本惣菜協会HACCP認定の取得、スパイラルショックフリーザー技術の導入、工場内のショールーム化、モンドセレクション「金賞」受賞(2011年、2012年)



### 地域ブランド力向上への貢献

地域とともに成長していく企業として、ステークホルダーや地域の皆さまと連携し、地域活性化に取り組んでまいります。「食」を通じた薩摩川内市の地域ブランド力向上に貢献してまいります。

#### 【主な取り組み】

薩摩川内市認証ロゴマーク「薩摩川内スピリッツ」マーク第1号認証、鹿児島県産鰻の利用、行政との連携、地域行事・花火大会への企業協賛、地域雇用の推進



### 職場環境の整備

全ての社員が働きやすい職場環境を目指し、現場の声に耳を傾け、改善・整備に努めてまいります。社内教育を充実させ、一人ひとりの成長を支援していくとともに、衛生管理に対する意識を醸成してまいります。

#### 【主な取り組み】

OJTの実施、キャリアマップの計画策定、専門分野研修への参加、定期面談の実施、資格取得の推奨、キャリアコンサルタント・心理カウンセラーの常駐



### 地域資源の保護

事業活動から生じる環境負荷に対して責任を持ち、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。水資源をはじめとする、地域の豊かな自然環境保護につながる取り組みを推進してまいります。

#### 【主な取り組み】

デマンド監視装置の設置・消費電力量の把握や超過消費の抑制、水質管理・使用量の把握、鰻の頭や骨など廃棄部位を用いた鹿児島大学との共同研究



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。